

●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第22号



社会的企業と地域の活性化

地球環境、福祉、少子高齢化、地域経済の疲弊など、社会の中で多くの課題が表面化しています。こうした中、社会的課題をビジネスの発想・手法で安定的な事業性を保ちながら解決していこうという社会的企業（ソーシャル・ビジネス）の動きが注目されています。その背景には、公共サービスを担う政府の機能が財政環境の厳しさの下で低下してきていること、NPO法人などによる非営利活動では事業性の確保が難しいことなどがあります。また、民間企業ではCSR（Corporate Social Responsibility = 企業の社会的責任）への取り組みが重要視されるようになり、社会貢献、社会的課題解決が市場での評価ファクターになりつつあることも大きな影響を与えています。

そこで、今回は地域の活性化を目指す上で、社会的企業が果たす役割と可能性について考えてみます。

Contents 目次

インタビュー

社会的企業の台頭、 社会起業の動きを地域の活力に	01
釧路公立大学学長・地域経済研究センター長 社会起業研究会代表 小磯修二	

地域事例 ①

市民が主導する自然エネルギーの推進	08
～北海道グリーンファンドを核にした市民風車づくり～	

地域事例 ②

自然環境の保全・再生をビジネス手法で持続的に	13
～兵庫県宝塚市・ネイチャースケープの挑戦～	

地域事例 ③

“見る喜び”を海外の難民にも	18
～富士メガネの社会貢献活動～	

地域事例 ④

障害者の社会参加と就労を事業化	23
～NPO法人札幌チャレンジド～	

行政情報

平成21年度北海道開発予算の概要	28
------------------------	----

開発DIARY	34
----------------------	----

information 告知板

「わが村は美しく一北海道」運動第4回コンクール受賞団体決定!	35
第4回環オホーツク海国際シンポジウム	38

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、本号テーマ・イメージによるオリジナル作品。